

## 2025/11/1感想：その3

(中3男子)

戦争が終わったあと、外国にいた日本人が日本に引き揚げたのは学校の授業で知ってたけど、引き揚げを実際に経験した人の話は聞いたことがなかったので、現代の日本からは考えられない、負の歴史を間近で聴けて貴重な経験になりました。

(20代女性)

生きる事への感謝と、平和への力強いメッセージを受け取りました。ありふれた日常が全く無い、過酷で、冷たく、苦しい引き上げの話を知ったこと、本当にありがたく思います。思い出すのもしんどい事を、平和の為に、お話して下さった篠原さんには感謝しきれません。大変なお気持ちをしっかり受け止めて、平和な今を、命を生ききる今を、日々、積み重ねていきたいです。

(20代男性)

この度は、貴重なお話を頂き誠にありがとうございました。私は未だ20代の飽食で娯楽にも富む時代に生まれ育った人間ですので、篠原様の乗り越えられてきた経験の辛さ、苦しみは察するに余りあるものであると感じます。それと同時に、今後日本で生きていく一人の人間として、二度と戦争を繰り返してはならない、繰り返す日本にしてはならないと強く責任を覚えるところであります。

お話いただいた中でも、最も強く記憶に残るのは「命を繋ぐ」というお言葉です。学生の頃より、戦時中の記録について学習する機会こそ多くあれど、当時はそれらを自身の生き方、考え方にまで思考を巡らせる機会は少なかったように思います。ですが、私たちは戦時中の記憶をお持ちの方から直接話を伺える最後の世代となります。

今回のお話の「命を繋ぐ」という言葉により、それらの記憶、記録を受け継ぐものとして、先に書いたような責任や平和な日本を維持するための行動を考え直す機会となりました。

今は仕事に忙殺される日常が続いている身ではありますが、将来の自分、日本にも目を向けて日々を過ごしていこうと思います。

改めて、今回は貴重なお話をくださり、ありがとうございました。

(50代女性)

辛い子ども時代の事を紐解き、語っていただく事で戦争の悲惨さを伝えていただき、心から感謝いたします。

又、禮子さんの生き方が、本当に素晴らしいので、生きることのお手本として、これからの人生を強く、人と助け合って、人を許し自分を許して、感謝して生ききりたいと思いました。

平和を保ちつつ、世界に向けて何ができるのか、真剣に考えないといけない時代に入って来たと感じる中で、Leadさんにはこのような会を企画していただき、本当にありがとうございました。

ざいました。

大人は戦争について、子ども達にもっともっと伝えていかないといけないですね。  
世界平和について、皆が真剣に考えていけたらと思います。